

SIP第3期「先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進」 公開シンポジウム2023

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(QST)が研究推進法人として進める、戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期「先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進」課題(以降、本課題)において、公開シンポジウムを開催いたします。

SIPは内閣府 総合科学技術・イノベーション会議が府省・分野の枠を超えて自ら予算配分し、基礎研究から出口(実用化・事業化)までを見据えた取り組みを推進するプログラムです。SIPは2023年度から第3期が開始されています。

本課題では、量子未来社会ビジョン(2022年4月決定)、量子未来産業創出戦略(2023年4月決定)を踏まえ、最先端の技術者による社会実装を通じて量子技術の活用を図るとともに、量子技術の活用者のすそ野を広げることで、Society 5.0の進展を加速することを目指します。

本課題開始初年度に開催する本シンポジウムでは、量子コンピューティング、量子センシング、量子セキュリティ・ネットワーク、イノベーション創出基盤の4つのサブ課題および、各研究開発テーマにおいて、取り組む内容を紹介いたします。各テーマの目標やその成果の応用可能性等を紹介し、本課題や量子技術について多くの方の興味・関心を高めるきっかけとなればと期待しています。

開催日時

2023年12月12日(火) 12:45~16:00

開催場所

**御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター2階
sola city Hall WEST**

東京都千代田区神田駿河台4-6

〔 JR御茶ノ水駅 聖橋口徒歩1分 丸ノ内線御茶ノ水駅 1番出口徒歩4分
新御茶ノ水駅 B2番出口直結 都営新宿線小川町駅 B3出口徒歩6分 〕

オンライン:Zoom

定員

現地参加 200名
オンライン 500名

参加費

無料

お申込み

下記サイトの「申し込みフォーム」よりお申し込みください。
右のQRコードからもアクセス可能です。(現地参加) <https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/18917>(オンライン参加) <https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/18885>

プログラム

12:45	開会挨拶 川上 大輔 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局審議官 小安 重夫 量子科学技術研究開発機構 理事長
12:55	事業概要説明 プログラムディレクター(PD) 寒川 哲臣 日本電信電話株式会社 先端技術総合研究所
13:05	サブ課題① 【量子コンピューティング】 概要 サブPD:堀部 雅弘 産業技術総合研究所 研究開発責任者 田中 宗 慶應義塾大学 萬 伸一 理化学研究所 堀部 雅弘 産業技術総合研究所 松岡 智代 株式会社QunaSys 楊 天任 株式会社QunaSys 昆 盛太郎 産業技術総合研究所
13:40	休憩
13:50	サブ課題② 【量子セキュリティ・ネットワーク】 概要 サブPD:花岡 悟一郎 産業技術総合研究所 研究開発責任者 村井 信哉 東芝デジタルソリューションズ株式会社 櫻井 陽一 NTT コミュニケーションズ株式会社 松本 勉 産業技術総合研究所
14:20	サブ課題③ 【量子センシング】 概要 サブPD:大島 武 量子科学技術研究開発機構 研究開発責任者 金子 晋久 産業技術総合研究所 大島 武 量子科学技術研究開発機構 岡田 康志 理化学研究所 根来 誠 量子科学技術研究開発機構 天谷 康孝 産業技術総合研究所 大兼 幹彦 東北大学 大前 宣昭 福岡大学
15:00	休憩
15:10	サブ課題④ 【イノベーション創出基盤】 概要 サブPD:岡田 俊輔 一般社団法人量子技術による新産業創出協議会(Q-STAR) 研究開発責任者 大関 真之 東北大学 根本 香絵 沖縄科学技術大学院大学 嶋田 浩 TOPPANデジタル株式会社
15:35	総括 須藤 亮 内閣府 政策参与・プログラム統括
15:45	閉会挨拶 伊藤 久義 量子科学技術研究開発機構 理事

※都合により、研究開発責任者の代理が説明を行う場合があります。

お問合せ先

株式会社三菱総合研究所（シンポジウム事務局） 担当:磯貝、小野、山野

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10番3号

E-mail:q-symp2023@ml.mri.co.jp

※この連絡先はお問い合わせ専用です。参加申込はできませんのでご注意ください。